

藤和けんこう通信



2018年9月号 VOL.95

院スタッフ紹介♪

発行元：藤和ビジョン株式会社（訪問マッサージ・はりきゅう/エステ/転倒予防トレーニング）
相模原院042-855-0420 町田院042-851-7528 海老名院046-204-5482 二俣川院045-442-5439 青葉台院045-508-9560

～相模原院スタッフ紹介～



鍼灸

マッサージ師：細田篤矢

趣味：休みの日には大概スーパー銭湯か温泉にて岩盤浴とサウナで汗を流しています。
特にお勧めなのが炭酸泉が今一番のブームです。
新しい温泉場をこれからも開拓していきたいです。

一言：この院で働き始めて約3年5カ月たちました。
相模原院のスタッフに色々助けられ現在の自分があると思います。
これからも患者様や施術で関わる人に感謝して治療に努めて参りたいと思いますので、よろしくお願い致します。

・出身地の小話

出身は長野県の茅野市という山々に囲まれた田舎町です。長野県といったらまず、おやきと野沢菜が有名ですがその中でも野沢菜は各家庭で必ずといって食卓に並びます。先代から引き継がれた味が各家庭でありそれも魅力の一つです。昔から大清水で野沢菜を洗い、漬け物を作るのが文化でした(笑)是非長野県にきたら野沢菜漬けをご賞味下さい。



TEL:070-5576-5233 営業相談員 中村匡志

何事も思いやりを持って対応します！



馬場悦子 矢内秀幸 佐藤文子 石井武司 若本大輔 大野佑介 長谷川佳汰 代永涼子 山上暁 小池順一 村山朋洋 細田篤矢 小形沙織 橋本政晴 吉野智子
須藤 新 長谷川加代 増田伸二 松岡大輔 村山直樹 矢谷佳世乃 近藤マチ子 岩本友保 宮田大輔 中村匡志 矢部恵 豊はる香 渡邊真之 萩原清徳 添田真理子

◎医療・介護関連ニュース◎



GPSを介護保険の給付対象に 知事会が提言 認知症の徘徊対策への活用を要請

(2018年8月24日官庁通信社)

国・地方をあげて認知症の人やその家族の視点に立った取り組みを早急に進めていかなければ、家庭の崩壊や社会的損失の増大を招きかねない。全国知事会がそう訴える提言を厚生労働省に提出した。「認知症施策の抜本強化」を促している。具体策としては、徘徊などで行方不明になった高齢者を見つける際に役立つGPS機器をより多くの人が使えよう、介護保険の福祉用具貸与の給付対象とするよう要請。新たなテクノロジーをより積極的に活用していく姿勢を求めた。

認知症施策の抜本強化に向けた提言

厚労省は今年2月、小型のGPS機器を内蔵したシューズなどを保険給付の対象に加えるべきかどうか、有識者会議で俎上に載せている。「効率的に検索でき、早期発見が可能になる」「家族や地域の負担が軽減される」といった提案が企業などからあったためだ。ただ委員からは、「GPSは安価」「一般市場としてかなり成熟していくと期待され、保険給付の対象とするのはいかがか」といった慎重論が続出。適用が見送られた経緯がある。福祉用具貸与の給付対象については、「一般的に低い価格のものは除く」「要介護者でない人も使う一般の生活用品(例えば平らなベッド)は除く」といったルールがあり、厚労省はふさわしくないと判断した。

全国知事会は今回、厚労省に再考を呼びかけた形だ。加えて、行方不明になった認知症の高齢者を早期に発見する最先端技術の開発の後押しも必要だとした。この文脈で、プライバシーや尊厳への配慮など倫理的な問題に関するガイドラインを作ることも求めた。

1人当たり介護給付費、2年連続減＝総額は過去最高＝厚労省

(2018年8月24日時事通信社)

厚生労働省は24日、2016年度の介護保険事業状況報告を発表した。利用者負担を除いた65歳以上の高齢者(第1号被保険者)1人当たりの介護給付費は、前年度比0.3%減の26万8000円となり2年連続で減少した。

一方、高齢化が進んでいる影響で、総給付費は1.4%増の9兆2290億円となり過去最高を更新。1カ月平均の介護サービス受給者数は7.4%増の560万人だった。

90歳以上の結核、過去最多…厚労省が高齢者施設に検査呼びかけ

(2018年8月30日読売新聞)

昨年新たに結核を発症した患者について、厚生労働省は28日、90歳以上の患者数が1900人を超えて過去最多を更新したと発表した。新規患者全体の7割が60歳以上で、厚労省は近く、高齢者施設に対し、検査などを呼びかける初の通知を出す方針。発表によると、昨年新たに登録された結核患者は前年比836人減の1万6789人。年代別では80歳代が4822人(29%)と最も多く、70歳代3187人(19%)、60歳代2024人(12%)、90歳以上1904人(11%)と続いた。厚労省によると、結核が蔓延まんえんしていた戦後の混乱期に感染して発症しなかった人が、高齢になって免疫力が低下し、発症するケースが多い。同省結核感染症課の担当者は「薬を飲めば治るので、検査を受けてほしい」と話す。国内での外国人の結核患者も前年比192人増えて1530人と過去最多となった。アジア諸国からの外国人が多く、年代別では20歳代が774人と最も多く前年比62人増だった。

無料体験マッサージ、いつでもお気軽にどうぞ

TOWA
藤和

とうわ
藤和マッサージ

【訪問マッサージ・はりきゅう】

相模原院 ☎042-855-0420

町田院 ☎042-851-7528

海老名院 ☎046-204-5482

二俣川院 ☎045-442-5439

青葉台院 ☎045-508-9560

エステ・転倒予防トレーニング ☎0120-900-894

相模原市南区南台4-13-23-1階

町田市森野4-17-23-2階-B

海老名市中央3-3-13-202

横浜市旭区二俣川1-32-100

横浜市青葉区榎が丘14-3-205